

平成20年産大豆の生産状況について

平成20年11月10日

生育状況について、主要道県からの聴き取りによると、生育ステージは、北海道、東北、関東及び北陸地域は収穫期となっており、収穫作業は平年並みに進んでいる。また、東海、近畿及び九州地域は黄葉期から収穫期、中国四国地域は粒肥大期～収穫期となっており、各地域とも収穫作業及び生育は概ね順調である。

○ 20年産大豆の生育概況（11月1日現在）

地 域	生育ステージ	生 育 状 況
北海道	収穫期	収穫作業は平年並みに進み、概ね終了した。
東 北	粒肥大期～収穫期	生育は概ね順調で、収穫作業は平年並みに進んでいる。
関 東	粒肥大期～収穫期	生育は概ね順調で、収穫作業は平年並みに進んでいる。
北 陸	黄葉期～収穫期	生育は概ね順調で、収穫作業は平年並みに進んでいる。
東 海	黄葉期～収穫期	生育は概ね順調である。
近 畿	黄葉期～収穫期	生育は概ね順調で、一部地域で収穫が始まっている。
中四国	粒肥大期～収穫期	生育は概ね順調で、一部地域で収穫が始まっている。
九 州	黄葉期～収穫期	生育は概ね順調である。

※ 生産局生産流通振興課調べ。